

(1枚につき、5名様まで有効)

小杉放菴記念日光美術館

切り取ってご利用ください

### 合併5周年記念 一体感醸成企画 日光在住の作家たちII・III 小坂憲正一感じる扉・香川大介一生の絵画展

**新**しい日光市の誕生5周年を記念し、市全体の一体感を醸成するために、市内に在住する作家たちの作品を紹介する企画の第2弾を開催します。今回の展覧会では、現在、さまざまなメディアで、その多彩な活動が高い評価を受けている扉造形作家の小坂憲正氏と、特異な作風の絵画で注目を集めつつある香川大介氏のご紹介します。

小坂氏の「扉」の作品により、日光の自然の中で木に魅せられたことから誕生した新たなジャンルの造形を、香川氏の絵画作品では、精妙な筆致で展開される伝統と革新の融合した奇想の表現を、それぞれお楽しみください。

会 期：9月10日(土)～10月16日(日)  
開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)  
休 館 日：毎週月曜日(祝日の場合は開館し、翌日を休館)  
入 館 料：一般…700(300)円、大学生…500(200)円、高校生以下…無料  
※( )内は市民割引券を利用した際の料金です。



小坂憲正氏作品



香川大介氏作品

KOSUGI HOAN  
MUSEUM OF ART,  
NIKKO

小杉放菴記念日光美術館

## 歴史民俗資料館通信

日光市中央町29-1(市図書館隣) ☎0282-6217  
開館時間 午前9時～午後6時(入館無料)  
休館日 毎週月曜日、祝日

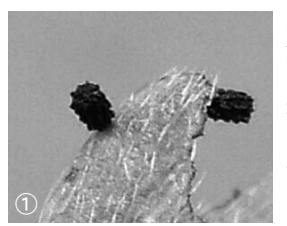


### 企画展紹介④ おもじついよ、昆虫の生態

昆虫の生態③ ツツジコブハムシ  
最終回の今回は、ミリ単位の小さな虫の生態をご紹介します。毎年5月下旬、サツキの新緑上でケムシの糞をつくりの黒い塊(幅3mm・長さ5mm)が動きだします。よく見ると小さな6本足が出ています。その正体は、甲虫類ハムシ科のツツジコブハムシです。

写真①は産卵直後の卵です。メスは産卵するとき、自分の糞で卵をくるみます。この「産着」が乾燥と鳥からの食害を防ぎます。写真②は心化した幼虫です。幼虫は産着に自分の糞を継ぎ足します。この糞製の幼虫殻を背負って歩きながら、サツキの葉を食べるのです。

写真③は成虫のメス(左側)とオス(右側)が交尾しながら歩いている様子です。卵、幼虫、成虫のどれを見てもケムシの糞に見えてしまうツツジコブハムシは、糞飾(粉飾)しながら外敵を欺くムシクソハムシ(虫糞業虫)の仲間です。ムシクソハムシは栃木県に6種類いますが、このうちサツキを食べるものがツツジコブハムシです。



◆企画展「おもじついよ！ 昆虫の生態」9月30日(金)まで

### 催し

虫のメス(左側)とオス(右側)が交尾しながら歩いている様子です。卵、幼虫、成虫のどれを見てもケムシの糞に見えてしまうツツジコブハムシは、糞飾(粉飾)しながら外敵を欺くムシクソハムシ(虫糞業虫)の仲間です。ムシクソハムシは栃木県に6種類いますが、このうちサツキを食べるものがツツジコブハムシです。これ以外にも不思議な色や形、行動をする昆虫がたくさんいます。企画展では、いくつかの昆虫の生態の謎を解き明かしています。

## 市民文芸

### 川柳 選者 日野原元児

お勝手の音一日の幕が開く  
小野口英一郎  
言い出せずのどにささった鱚の骨  
手塚貴子  
名品の皿に里芋正座する  
大島仁章

ふるりに鬼籍を残す墓がある  
田中来川  
どの壁に今日は聞かせるひとり言  
藤本美佐子

人間になろう小窓を開けておく  
萩原鹿声  
飽食のゆとり世代は草を食む  
斎藤康則

### 俳句 選者 須藤火珠男

石鹸の泡立ちよろし夏来たる  
星野恒志  
うぐひすの正調を聞く深山かな  
白土武夫  
おもむろに開き鮮やか水中花  
鈴木キヌ子

酒蔵の土間に風来る涼しさよ  
渡辺ミチ子  
ワイパーの動きも早し大夕立  
福田美代子

吾亦紅見る度モンペの母の顔  
池田三夫  
風鈴の音色が誘う昼寝かな  
櫻沢総一

### 短歌 選者 阿久津伸一

裏山に十文字に咲くどくだみの清し  
き花を愛しみつつ刈る  
狐塚昭子  
生と死の狭間さまよう弟の手を握り  
しめよよと泣き伏す  
北崎 君

天空も地震津波も神業か人は地面に  
ひたすら祈る  
播磨重美  
リビングのカーテン開けてたつぷりの  
ミルク飲みつつ暁を待つ  
白土武夫

いつの日も傍に居られる至福の介護  
生の終りに我にたぐし  
赤羽根よ志  
プランタに野菜の苗を二、三株狭庭  
も広しわれの楽しみ  
伊藤悦子

つゆ空に静かに咲ける紫陽花の花は  
涙の色に咲きたり  
村田登美

### 作品を募集しています!

川柳・俳句・短歌を募集しています。氏名(ふりがな)、住所、電話番号を明記して、ご応募ください。応募先及びくわしくは秘書広報課 広報広聴係 ☎(21)5135 ㊟(21)5109

## 公民館の教室・講座紹介

### ⑤エアロビックフラダンス&ストレッチ(大沢公民館)

大沢公民館のエアロビックフラダンス&ストレッチ講座は、5～8月の全10回を大沢体育館で開催しています。参加者は毎回30名ほどで、小川和代ジャズカンパニーの小川和代さんが講師を務め、簡単なステップと動きで、楽しくやさしく指導してくれます。

講座の前半は、エアロビックフラダンス。ウォーミングアップの後、水分補給を何度か入れながら、ハワイアン音楽の「麦わら」に合わせて、腕や足を動かすなどのエアロビックの動きと、ヘラやウエといったフラダンスのステップで汗を流します。後半では、腹筋やお尻をきゅっと引き締めるストレッチを行い、約1時間30分の講座が



エアロビックフラダンスの様子。



曲の最後の決めポーズ。



腹筋を鍛えています。

終了です。講座に参加していた大河原聖さん(羽沢)にお聞きしました。Q 講座は何で知りましたか? A 講座の募集チラシで知りました。Q 参加しようと思った理由を教えてください。A エアロビックとフラダンスという組み合わせに興味があったので、友人と申し込みました。Q 講座の感想を聞かせてください。A 1曲の中にいろいろな動きが入っていて楽しいです。無理なく動いて、じわじわ汗をかき感じがいいですね。エアロビックフラダンスは、軽やかな動きとハワイアン音楽で参加者を笑顔にさせます。